

平成17年7月5日
(財) 2005年日本国際博覧会協会
地球市民村事務局

“2025年の日本を想う「言の葉さらさら2025」”との連動企画

歌や踊りを交えながら、参加者みんなで短冊に込めた願いを共有する

『七夕まつり』のご案内

7月7日(木) 15:30~21:00/大地の広場

博覧会協会企画事業遊びと参加ゾーン「地球市民村」では、7月7日(木) 10:00~21:00に、大地の広場にて「七夕まつり~出会い、そして私を超えた私達のために願う。~」を開催します。

「七夕まつり」は、“2025年の日本を想う「言の葉さらさら2025」”(http://www.kotosara2025.jp/)と連動して、自分だけの願いに加え、周りの人や社会・地球に対する願いを短冊にしたため、歌や踊りを交えながら皆で短冊に込めた願いを共有するもので、当日は、7月参加5団体のNPOによるプログラムや、バンブーオーケストラによる演奏、舞踊家の佐藤道代氏による願いを踊りで表すワークショップ、天の川を眺める天体観測ワークショップなど、さまざまなイベントを予定しています。

また、7月5日(火) 13:00~18:00、7月6日(水)~7日(木)の10:00~20:00には、来場者に短冊に願い事を書いていただき、会場内の笹に飾るほか、「七夕まつり」の際に、書いた願い事を発表いただきます。また7月7日(木)の18:00以降に観覧車のLED(観覧車中央画面)にて短冊の言葉を放映いたします。

記

日 時 : 2005年7月7日(木) 15:30~21:00

会 場 : 愛・地球博 長久手会場 遊びと参加のゾーン「地球市民村」大地の広場

内 容 : 15:30~ ・7月参加5団体(オイスカ、地球緑化センター、国土緑化推進機構、シャ
ンティ国際ボランティア会、地雷廃絶日本キャンペーン)によるプログラム

・5団体メンバーや来場者が短冊に書いた願いを発表する「お願いボイス」

18:30~ ・佐藤道代氏(舞踊家)による願いを踊りで表すワークショップ

19:20~ ・バンブーオーケストラによる演奏

20:00~ ・ハズワ(森の自然学校インタープリター)のリードにより「星に願いを」を来場者
とともに大合唱

18:00~ ・専門家による天体ワークショップ(18:00~, 19:00~, ワークショップホール)
天の川を眺める天体観測(日没後 自由の広場) など

※7月5日(火)~7日(木)の10:00~20:00には、短冊に願い事を書いていただき、会場内の
笹につるすほか、「七夕まつり」の際に、書いた願い事を発表いただきます。

※7月6日(水)~7日(木)10:00~20:00には、七夕飾りの折り紙ワークショップも、大地
の広場脇の小テント内でおこないます。 以上

ゲストプロフィール

■佐藤 道代（さとう みちよ）／舞踊家

イサドラダンカン国際学校より教授免許取得後、同学校芸術監督のジーン・ブレシアニより、日本への大使を任命される。津田塾大学国際関係学科在学中に自作の振付を始め、1993年にロータリー財団奨学生としてニューヨーク大学ダンス教育学科に留学。ワシントン・スクエア・レパートリー・ダンス・カンパニー、伊藤さちよアント・カンパニーなどにダンサーとして参加他、リンカーン・センターの野外フェスでは、カーマン・ムーア氏の「21世紀へのミサ曲」にて振付助手を務める。振付をジョン・ミード、コリン・コーナー、エリック・ホーキンス/ルシア・デュルゴシェフスキー、メリー・アンソニー、マーサ・マイヤーズ氏らに師事。自作品は、北米のNY（国連、NYU フレデリックロー劇場等）、シカゴ、セントルイス、カンザスや、英国ロンドン、日本で上演される。1997年ニューヨーク大学より修士号取得、及びダンス教育学科長賞を受賞。1998年ペンシルベニアロックウェルプロダクションのミュージカル「王様と私」に、エンジェル役で出演。

■ バンブーオーケストラ

地球市民村のテーマである「竹」を楽器として演奏するバンブーオーケストラ。アジア各地の竹楽器や、大小様々な竹の創作楽器を加えた、世界初の竹楽器による本格的なオーケストラ。巨大な孟宗竹でできたジュゴクの響きは身体を揺さぶり、しなやかな笛の音は心に優しく語りかけ、その音楽は、多彩な音色と体感的な響きを持ち、ジャンルや国境を感じさせないアジアから発信した地球サウンドです。